

令和7年度 学校経営報告書（自己評価）

学校番号	19	学校名	静岡県立沼津西高等学校	校長名	所 康俊
------	----	-----	-------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	主体的な学びを通して、論理的思考力、コミュニケーション力、表現力を有する生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の進路目標実現に向けて、主体的に授業や家庭学習に取り組んでいる」と回答する1年生 70%以上、2年生 80%以上、3年生 90%以上</li> <li>「自分の意見や考えたことを表現したり伝えたりする力が付いている」と回答する生徒 80%以上</li> <li>授業参観や校内研修を通して「自分の授業改善に取り組んだ」と回答する教員 100%</li> <li>「読書に積極的に取り組んだ」と回答する生徒 80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の進路目標実現に向けて、主体的に授業や家庭学習に取り組んでいる」と回答する1年生 78.4%、2年生 77.8%、3年生 96.5% (a)</li> <li>「自分の意見や考えたことを表現したり伝えたりする力が付いている」と回答する生徒 85.0% (a)</li> <li>授業参観や校内研修を通して「自分の授業改善に取り組んだ」と回答する教員 94.7% (a)</li> <li>「読書に積極的に取り組んだ」と回答する生徒 59.5%以上 (b)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的な学びは、2年生は概ね達成だが、全校では目標を上回っていると考えている。</li> <li>思考力・表現力も目標を上回った。課題は受験のための知識の定着。</li> <li>目標は概ね達成だが、授業参観や研修は充実した。</li> <li>朝読書の様子は概ね良好であり、探究で図書の利用も活用できた。</li> </ul>
イ	社会的自立に必要な資質・能力と豊かな人間性及び帰属意識を涵養する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「心身の健康保持に努めた」と回答する生徒 80%以上</li> <li>「気持ちの良い挨拶ができる」と回答する生徒 80%以上</li> <li>「服装はいつもしっかりしている」と回答する生徒 90%以上</li> <li>「クラス、学年、学校のために活動し、役に立ったことがある」と回答する生徒 80%以上</li> <li>県大会以上出場部活動 15 部活以上</li> <li>「興味を持って主体的に部活動に取り組んでいる」と回答する部活加入者 80%以上</li> <li>部活動再編に向けた検討を継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「心身の健康保持に努めた」と回答する生徒 86.1% (a)</li> <li>「気持ちの良い挨拶ができる」と回答する生徒 90.1% (a)</li> <li>「服装はいつもしっかりしている」と回答する生徒 95.1% (a)</li> <li>「クラス、学年、学校のために活動し、役に立ったことがある」と回答する生徒 78.7% (b)</li> <li>県大会以上出場部活動 16/16 部活 (a)</li> <li>「興味を持って主体的に部活動に取り組んでいる」と回答する部活加入者 93.3% (a)</li> <li>部活動再編に向けた部活動検討委員会を1回実施した。(b)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康保持はさらに上昇させたい。</li> <li>挨拶は目標を上回ったが、まだよくしたい。</li> <li>服装も挨拶と同様である。</li> <li>自己有用感、自己肯定感を高めるような振り返りでさらに改善できる。</li> <li>全ての県大会出場予定部活動出場。</li> <li>部活動も主体的な取組は目標を超えた。</li> <li>部活動のあり方について要検討。</li> </ul>
ウ	高い志とチャレンジ精神を育み、自己実現を支援するキャリア教育を実践する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路目標が明確な1年生 70%、2年生 80%、3年生 90%</li> <li>「進路行事が有意義だった」と回答する生徒 70%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路目標が明確な1年生 57.8%、2年生 75.2%、3年生 95.3% (b)</li> <li>「進路行事が有意義だった」と回答する生徒 86.3% (a)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年生は明確な進路目標を持たた。進路指導の成果。</li> <li>進路行事は精選して実施し、目標を大きく上回った。</li> </ul>

様式第3号

エ	<p>芸術に対する関心・理解を深め、生涯を通じて芸術に親しみ愛する姿勢を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクールや潮音祭が充実した満足度の高いものであったと回答する生徒 80%以上</li> <li>・各専攻が企画する演奏会や展覧会、地域貢献活動等の目的や意義を理解し、「意欲的・主体的に取り組んだ」と回答する生徒 90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクールや潮音祭が充実した満足度の高いものであったと回答する生徒 91.5%(a)</li> <li>・各専攻が企画する演奏会や展覧会、地域貢献活動等の目的や意義を理解し、「意欲的・主体的に取り組んだ」と回答する生徒 95.5%(a)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を大きく上回った。課題は生徒の主体性を育成すること。</li> <li>・目標に向けて声掛けをしてきた。進路を意識して今後取り組みを注視していきたい。</li> </ul>
オ	<p>地域の特色や課題及び異文化や多様性に対する理解を深め、探究的な態度やグローバルな視点で課題解決に取り組む力を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「探究スキルが向上した」と回答する生徒 80%以上</li> <li>・国際交流を通して異文化、多様性への理解関心が深まったと回答する生徒 90%以上</li> <li>・「ボランティア活動や地域の活動に参加したことがある」と回答する生徒 70%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「探究スキルが向上した」と回答する生徒 85.4%(a)</li> <li>・国際交流を通して異文化、多様性への理解関心が深まったと回答する生徒 100%(a)</li> <li>・「ボランティア活動や地域の活動に参加したことがある」と回答する生徒 66.8%(b)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究スキルは目標を上回った。深い学びに繋げたい。</li> <li>・次年度の海外研修については慎重な見直しが必要。</li> <li>・予定した清掃活動等が中止になった。</li> </ul>
カ	<p>安全・安心な学校づくりと働き方改革を踏まえて、教育環境、施設を整備し、教育活動を充実させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校はいじめ防止等を含め「安心安全な学校づくりを推進している」と回答する保護者 80%以上</li> <li>・「防災避難訓練等により、防災に関する知識・技能が高まった」と回答する生徒 80%以上</li> <li>・「登下校の際、交通ルールやマナーを守れている」と回答する生徒 90%以上</li> <li>・定期的に施設点検を行い情報共有する。危険箇所については修繕の早期実現を目指す。</li> <li>・「担当業務において、内容の見直しを行った」と回答する教員 90%以上</li> <li>・時間外在校時間の縮減に努めた教員 80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校はいじめ防止等を含め「安心安全な学校づくりを推進している」と回答する保護者 89.8%(a)</li> <li>・「防災避難訓練等により、防災に関する知識・技能が高まった」と回答する生徒 88.2%(a)</li> <li>・「登下校の際、交通ルールやマナーを守れている」と回答する生徒 97.2%(a)</li> <li>・定期的に施設点検を行い情報共有した。危険箇所については優先順位をつけて行った。(a)</li> <li>・「担当業務において、内容の見直しを行った」と回答する教員 89.4%(b)</li> <li>・時間外在校時間の縮減に努めた教員 79.0%(b)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全な学校づくりは全校及び各HRで伝えアンケートも実施して目標を上回った。</li> <li>・防災に関しては、きめ細かく実施し目標を上回った。</li> <li>・交通ルールの回答は疑問が残り、事故報告がなくなるようにしたい。</li> <li>・建物の老朽化の修繕を次の優先事項としたい。</li> <li>・業務内容の見直しは要継続。</li> <li>・時間外在校等時間の縮減に向けて退庁時刻を早めた。</li> </ul>
キ	<p>効果的な情報発信により家庭や地域との連携を強化し、信頼される学校・開かれた学校を構築する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生徒の成長を目指して、学校とPTAの連携が取れている」と回答する保護者 80%以上</li> <li>・「子供を入学させて良かった」保護者 80%以上</li> <li>・「学校行事の実施や広報活動により教育内容が説明されている」保護者 80%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生徒の成長を目指して、学校とPTAの連携が取れている」と回答する保護者 88.3%(a)</li> <li>・「子供を入学させて良かった」保護者 91.4%(a)</li> <li>・「学校行事の実施や広報活動により教育内容が説明されている」保護者 90.4%(a)</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAの連携は目標を上回った。PTA総会のあり方も検討したい。</li> <li>・入学させて良かったも上回った。</li> <li>・オンライン上の記事の掲載頻度を高めたい。</li> </ul>